

平塚市行財政改革計画（2020－2023）令和4（2022）年度上半期活動状況

資料1-3

(1) 民間活力の活用						
事業名	推進担当課	設定年度	事業コード	区分		該当ページ
民間活力活用事業	企画政策課 関係課	H28 (2016)	0701-01	重点	財	1
公立幼稚園・保育園再編等事業	保育課 教育総務課	H28 (2016)	0701-02	重点	財	2
ごみ収集業務等民間活力導入事業	収集業務課	H30 (2018)	0701-03		財	3
龍城ヶ丘ゾーン公園整備事業	みどり公 園・水辺課	H30 (2018)	0701-07		財	4
学校給食センター整備等事業	学校給食課	R3 (2021)	0701-08		財	5

(2) 施設の総合的管理						
事業名	推進担当課	設定年度	事業コード	区分		該当ページ
未利用地等資産活用事業	資産経営課 関係課	H28 (2016)	0702-01		財	6
公共施設総合的管理事業	資産経営課 関係課	H29 (2017)	0702-03	重点	財	7

(3) 行政の効率化						
事業名	推進担当課	設定年度	事業コード	区分		該当ページ
職員提案・業務改善推進事業	行政総務課	H28 (2016)	0703-02			8
組織の見直し事業	行政総務課	H28 (2016)	0703-03			9
職員給与費適正化事業	職員課	H28 (2016)	0703-04		財	10
定員適正化事業	職員課	H28 (2016)	0703-05			11
BPR(業務の見直し)推進事業	企画政策課 デジタル推進課 職員課 関係課	R4 (2022)	0703-06			12

- ・区分に「重点」とある事業は、各取組の視点の中で特に重点的に取り組む事業です。
- ・区分に「財」とある事業は、財政健全化に資する事業です。

(4) 収入確保策の推進						
事業名	推進担当課	設定年度	事業コード	区分		該当ページ
債権徴収の推進事業(1)	企画政策課 納税課 関係課	H28 (2016)	0704-01	重点	財	13, 14
債権徴収の推進事業(2)						
有料広告推進事業	資産経営課 関係課	H28 (2016)	0704-03		財	15
ネーミングライツ導入等事業	資産経営課 関係課	H28 (2016)	0704-04		財	16
寄附金活用事業	財政課 企画政策課 関係課	H30 (2018)	0704-07		財	17
受益者負担の適正化推進事業	財政課 関係課	R2 (2020)	0704-08		財	18

(5) 身近で利用しやすい行政サービスの推進						
事業名	推進担当課	設定年度	事業コード	区分		該当ページ
職員研修事業	職員課	H28 (2016)	0705-05			19
マイナンバーカード普及促進事業	マイナンバー推進課 デジタル推進課 関係課	R3 (2021)	0705-11	重点		20
電子契約検証事業	契約検査課 デジタル推進課 関係課	R4 (2022)	0705-12			21
窓口サービス改革事業(1)	デジタル推進課 企画政策課 市民課 関係課	R4 (2022)	0705-13	重点		22, 23
窓口サービス改革事業(2)						

(6) ICTの活用推進						
事業名	推進担当課	設定年度	事業コード	区分		該当ページ
庁内事務用タブレット端末活用事業	デジタル推進課 関係課	R1 (2019)	0706-01		財	24
効率的な情報システム調達事業	デジタル推進課 関係課	R2 (2020)	0706-02			25
ICT活用推進事業	デジタル推進課 企画政策課 関係課	R2 (2020)	0706-03	重点		26
財務会計システム電子決裁導入事業	財政課 関係課	R3 (2021)	0706-04			27
コミュニケーションシステム導入事業	デジタル推進課	R3 (2021)	0706-06			28
自治体情報システムの標準化・共通化事業	デジタル推進課 関係課	R4 (2022)	0706-08		財	29

平塚市行財政改革計画(2020-2023) 実施計画事業の進捗状況(報告回答票)

<令和4(2022)年度【上半期】>

(1) 民間活力の活用

民間活力活用事業(企画政策課、関係課)							重点	○	事業の方向性	○	
目的・目標	民間活力活用による、市民サービスの向上、事務の効率化が推進されています。										
事業の概要	各課の業務において、業務委託や指定管理者制度等による民間活力の導入に向けて取り組みます。										
活動							令和4(2022)年度上半期の取組状況等				
活動内容		令和2年度(2020年度)		令和3年度(2021年度)		令和4年度(2022年度)		令和5年度(2023年度)		<p>「民間活力の活用に係る具体的業務の取組方針について」に基づき、4月から、学校給食単独調理場業務(山下小学校)を委託しました。市が献立の作成及び食材の発注を行い、少ない経費で事業者により安定して給食が提供できています。また、保育園給食調理業務(1園)については、令和5(2023)年度からの委託に向けて検討を進めました。</p> <p>新たな民間活力活用の取組方針の策定に向けた取組では、「民間活力の活用に係る具体的業務の取組方針について」において当面直営で実施することとした業務及び新たに民間活力の活用を検討している業務について、民間活力の活用の可否を確認するため、ヒアリングを実施しました。</p>	
民間活力の導入に向けた取組 (民間活力の活用に係る具体的業務の取組方針に係る業務等)	予定	調整・導入		調整・導入		調整・導入		調整・導入			
	実績	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調					
新たな民間活力活用の取組方針策定に向けた取組	予定			事例調査	業務選定	検討		方針策定			
	実績			概ね順調	概ね順調	概ね順調					
成果							課題と対応策				
目標年度	達成すべき事項		令和2年度(2020年度)	令和3年度(2021年度)	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)					
令和5年度(2023年度)	民間活力活用の取組方針において、3つ以上の業務で民間活力導入の方向性を決定します。	実績	-	-							
財政健全化効果額											
取組年度			令和2年度(2020年度)	令和3年度(2021年度)	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)					
	効果額(千円)		14,235	8,319							
	主な取組内容	実績	学校給食単独調理場業務委託(港小学校)	保育園給食調理業務委託(神田保育園)							

平塚市行財政改革計画(2020-2023) 実施計画事業の進捗状況(報告回答票)

<令和4(2022)年度【上半期】>

(1)民間活力の活用

		重点	○	事業の方向性	○	
公立幼稚園・保育園再編等事業(保育課、教育総務課)		重点	○	財政健全化	○	
目的・目標	公立幼稚園・保育園について事務の効率化が推進されています。					
事業の概要	「平塚市幼保一元化に関する検討会」で取りまとめた在り方を踏まえ、公立幼稚園・保育園再編や民間活力の活用に向けた検討(以下「公立園再編等の検討」という。)及び検討結果に基づき施設の再編等を進めます。					
活動					令和4(2022)年度上半期の取組状況等	
活動内容		令和2年度(2020年度)	令和3年度(2021年度)	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)	
公立園再編等の検討	予定					吉沢保育園と土屋幼稚園を統合して民営化する土沢地区の認定こども園について、在園児の保護者への説明及び地域への説明を行った上で整備基本方針を策定し、設置運営法人候補者の募集を開始しました。
	実績					
個々の施設の再編等に向けた取組	予定					
	実績					
成果					課題と対応策	
目標年度	達成すべき事項	令和2年度(2020年度)	令和3年度(2021年度)	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)	
令和2年度(2020年度)	公立園再編等の検討を進め、個々の施設の具体的な方向性を決定します。	実績				
令和5年度(2023年度)	公立園再編等の検討で取りまとめた検討結果と個々の施設の具体的な方向性に基づき、順次施設の再編等を進めます。	実績	さくら幼稚園と金目幼稚園を廃園しました。	土沢地区の認定こども園の整備計画に関する基本方針の策定に向け、検討を進めました。		
財政健全化効果額						
取組年度		令和2年度(2020年度)	令和3年度(2021年度)	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)	
効果額(千円)		51,640	—			
主な取組内容	実績	金目幼稚園運営費(廃園)、さくら幼稚園運営費(廃園)		—		

平塚市行財政改革計画(2020-2023) 実施計画事業の進捗状況(報告回答票)

<令和4(2022)年度【上半期】>

(1) 民間活力の活用

							事業の方向性							
ごみ収集業務等民間活力導入事業(収集業務課)							重点	—	財政健全化	○				
目的・目標		民間活力の導入により、市民サービスの向上、事務の効率化が図られています。												
事業の概要		民間活力活用事業の検討結果に基づき、ごみ収集業務等へ民間活力の導入を進めます。												
活動							令和4(2022)年度上半期の取組状況等							
活動内容			令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	可燃ごみ収集業務の一部は4月から委託を開始し、委託後も安定的に業務が実施できています。また、引き続き民間活力を導入する地区の検討を進めました。 その他の業務への民間活力の導入については、一部の地区で実施している可燃ごみ戸別収集の状況を踏まえ、戸別収集地区の拡大に向けた収集体制等を基に検討します。							
ペットボトル・プラクル収集業務の一部へ民間活力導入	予定	準備 → 選定												
	実績	概ね順調	済											
可燃ごみ収集業務の一部へ民間活力導入	予定	調整・準備等												
	実績	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調								
その他の業務へ民間活力導入	予定	調整・準備等												
	実績	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調								
成果											課題と対応策			
目標年度	達成すべき事項		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)								
令和3年度 (2021年度)	令和3(2021)年度からペットボトル・プラクル収集業務の一部において、民間活力を導入します。	実績	指名競争入札により委託業者を選定しました。	令和3(2021)年4月から一部のエリアで委託を開始しました。また、指名競争入札により令和4(2022)年4月からの委託業者を選定しました。										
令和5年度 (2023年度)	検討状況に応じて令和3(2021)年度から令和5(2023)年度までの間に、可燃ごみ収集業務の一部において、民間活力を導入します。	実績	委託に向けて、民間活力の導入範囲等について検討を進めました。	指名競争入札により令和4(2022)年4月からの委託業者を選定しました。										
財政健全化効果額														
取組年度			令和2年度(2020年度)	令和3年度(2021年度)	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)								
	効果額(千円)		—	10,669										
	主な取組内容	実績	—	ペットボトル・プラクル収集業務の一部の業務委託										

平塚市行財政改革計画(2020-2023) 実施計画事業の進捗状況(報告回答票)

<令和4(2022)年度【上半期】>

(1)民間活力の活用

							事業の方向性	
龍城ヶ丘ゾーン公園整備事業(みどり公園・水辺課)							重点	○
目的・目標							財政健全化	○
事業の概要								
民間活力を導入することで、事業費の縮減や整備期間の短縮が図られています。また、海岸エリアの魅力が向上し、活性化しています。								
公園の質の向上及び公園利用者の利便性を高めるため、Park-PFI手法により、龍城ヶ丘ゾーンの公園整備を進めます。								
活動							令和4(2022)年度上半期の取組状況等	
活動内容		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	湘南海岸公園龍城ヶ丘ゾーンの設計では、市民意見を踏まえ、事業者と協議を進めました。その中で、令和4(2022)年6月末まで延期していた工事に着手するための事業者との実施協定締結期限を、より一層安心安全な公園とするために施設配置を一部見直す必要があると判断し、令和6(2024)年3月29日まで延期しました。		
龍城ヶ丘ゾーン公園の設計	予定	→ 設計協議						
	実績	概ね順調	概ね順調	遅れ	概ね順調	遅れ		
龍城ヶ丘ゾーン公園整備工事	予定				→ 整備			
	実績							
成果							課題と対応策	
目標年度	達成すべき事項		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)		
令和4年度 (2022年度)	選定された事業者とともに公園の設計を完了します。	実績	公園の設計に向けて、市民意見を踏まえ、事業者との協議を進めました。	公園の設計に向けて、市民意見を踏まえ、事業者との協議を進めました。				
令和5年度 (2023年度)	龍城ヶ丘ゾーンの公園整備を完了し、供用を開始します。	実績	-	-				
財政健全化効果額								
取組年度			令和2年度(2020年度)	令和3年度(2021年度)	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)		
	効果額(千円)	実績	-	-				
	主な取組内容		-	-				

※「平塚市行財政改革計画(2020-2023)～追補版:令和4年度追加事業～」による活動のスケジュールの見直しを反映しています。

平塚市行財政改革計画(2020-2023) 実施計画事業の進捗状況(報告回答票)

<令和4(2022)年度【上半期】>

(1)民間活力の活用

							事業の方向性			
学校給食センター整備等事業(学校給食課)							重点	—	財政健全化	○
目的・目標	民間事業者のノウハウを活用し、市民サービスの向上、事業費の縮減及び効率化が図られます。									
事業の概要	中学校完全給食の開始と老朽化した共同調理場の建替えのため、PFI (BT0) 手法により、新たな学校給食センターの整備を進めます。									
活動							令和4(2022)年度上半期の取組状況等			
活動内容		令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	新たな学校給食センターの整備着手に向けて、地元説明会を行うとともに、計画地の調査及び関係機関との協議等を行い、基本設計が完了しました。				
民間活力導入に向けた取組 (実施方針策定、特定事業選定及び事業者選定)	予定									
	実績	概ね順調	済							
学校給食センター整備	予定									
	実績		概ね順調							
成果							課題と対応策			
目標年度	達成すべき事項		令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)				
令和3年度 (2021年度)	実施方針、要求水準書を公表し、事業者の選定、契約を締結します。	実績	(仮称)平塚市学校給食センター整備・運営事業の落札事業者を決定し、事業契約を締結しました。							
令和6年度 (2024年度)	学校給食センターの整備を完了し、令和6(2024)年9月から中学校完全給食を開始します。	実績	—							
財政健全化効果額										
取組年度			令和3年度(2021年度)	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)	令和6年度(2024年度)				
効果額(千円)		実績	—							
主な取組内容			—							

平塚市行財政改革計画(2020-2023) 実施計画事業の進捗状況(報告回答票)

<令和4(2022)年度【上半期】>

(2)施設の総合的管理

							事業の方向性						
未利用地等資産活用事業(資産経営課、関係課)							重点	—	財政健全化	○			
目的・目標	未利用の土地・建物(以下「未利用地等」という。)などの市有財産が有効かつ効率的に活用されています。												
事業の概要	未利用地等について、売却やその他活用の方法について中・長期的及び経営的等の視点で検討します。												
活動							令和4(2022)年度上半期の取組状況等						
活動内容		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)		未利用地等の有効活用では、半期に1度実施する市有の土地・建物に係る利活用要望等の庁内調査を行い、利活用の検討を進めました。 行政目的で利活用の予定や保有の必要性がない旧豊原分庁舎跡地は、建物解体条件付きで一般競争入札による売払いを行っています。また、空地2件(立野町、花水台)は売払いに向けて準備を進めており、廃道路敷など4件は隣接地所有者に売却しました。 様々な課題がある未利用地等については、民間のアイデアやノウハウを活用して検討するため、不動産コンサルタント委託の準備を進めました。						
未利用地等の有効活用	予定	未利用地等 把握・検討		未利用地等 把握・検討		未利用地等 把握・検討					未利用地等 把握・検討		
	実績	概ね順調	済	概ね順調	済	概ね順調							
未利用地等の有効活用	予定	売却・貸付・活用		売却・貸付・活用		売却・貸付・活用					売却・貸付・活用		
	実績	概ね順調	済	概ね順調	済	概ね順調							
様々な課題がある未利用地等について、民間等に広くアイデアを募集するなど活用策を検討する。	予定	課題等の整理・活用策の検討									利活用実施		
	実績	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調							
成果							課題と対応策						
目標年度	達成すべき事項		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)							
令和2～5年度 (2020～2023年度)	未利用地等の有効活用に関する検討の結果を受け、売却・貸付・活用を進めます。	実績	未利用地1件は活用が決まりました。行政目的で利活用がない未利用地13件は売却しました。	未利用地2件は活用が決まりました。行政目的で利活用がない未利用地11件は売却しました。									
令和2～5年度 (2020～2023年度)	未利用地等の課題や支障を改めて整理することにより、貸付等の活用策を検討し、令和5(2023)年度以降に1件以上の利活用を実施します。	実績	比較的広い未利用地については、個々の課題を改めて整理しました。	比較的広い未利用地については、整理した課題を踏まえ、民間のノウハウを活かした活用策の検討を進めました。									
財政健全化効果額													
取組年度			令和2年度(2020年度)	令和3年度(2021年度)	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)							
効果額(千円)		実績	47,245	177,153									
主な取組内容			売却 13件(廃道路敷等 12件、空地 1件)	売却 11件(廃道路敷等 9件、空地 2件)									

平塚市行財政改革計画(2020-2023) 実施計画事業の進捗状況(報告回答票)

<令和4(2022)年度【上半期】>

(2)施設の総合的管理

		事業の方向性			
公共施設総合的管理事業(資産経営課、関係課)		重点	財政健全化		
目的・目標	「施設の質的向上」、「新たな施設建設の抑制」、「床面積の総量縮減」の3つの原則による公共施設の最適化が図られ、財政負担の平準化、公共施設(建築物)の持続的な管理・活用が行われています。				
事業の概要	平塚市公共施設等総合管理計画の考え方に基づいた最適化に関する取組を推進します。				
活動		令和4(2022)年度上半期の取組状況等			
活動内容		令和2年度(2020年度)	令和3年度(2021年度)	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)
個別施設計画の策定に向けた取組	予定				
	実績	概ね順調	遅れ	済	—
個別の再編案件の検討	予定				
	実績	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調
総合管理計画及び再編計画の見直しに向けた取組	予定				
	実績	概ね順調	遅れ	概ね順調	済
<p>個別の再編案件では、施設の在り方、改修の内容や範囲など個別施設計画に示した対策の推進に向け、関係課と協議しています。</p> <p>【協議を実施した主な施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市役所別館 ・水産物地方卸売市場 ・なぎさふれあいセンター ・聖苑 ・消防団第8分団 ・中学校給食開始に伴う小荷物昇降機等の増築 ・教育会館 ・中央公民館 ・四之宮公民館 ・中央図書館 					
成果		課題と対応策			
目標年度	達成すべき事項	令和2年度(2020年度)	令和3年度(2021年度)	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)
令和2年度(2020年度)	個別施設ごとの具体的な対応方針を定めた個別施設計画を策定します。	実績	個別施設計画の素案を作成し、パブリックコメント手続により意見を聴取しました。	令和3(2021)年5月に個別施設計画を策定しました。	
令和2年度(2020年度)	総合管理計画について、現実性や実効性を確保するため、策定からの取組状況や成果等を基に計画を改訂します。	実績	総合管理計画の改訂に向けて素案を作成し、パブリックコメント手続により意見を聴取しました。	令和3(2021)年5月に総合管理計画を改訂しました。	
令和3年度(2021年度)	再編計画について、現実性や実効性を確保するため、策定からの取組状況や成果等を基に計画を改訂します。	実績	—	令和4(2022)年2月に再編計画を改訂しました。	
財政健全化効果額					
取組年度		令和2年度(2020年度)	令和3年度(2021年度)	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)
効果額(千円)		117,248	0		
主な取組内容	実績	縮減した延床面積 4,689.92㎡(旧さくら幼稚園の園舎等の廃止)		増加した延床面積 16,802.19㎡(相模小学校、平塚文化芸術ホール等の建設)	

平塚市行財政改革計画(2020-2023) 実施計画事業の進捗状況(報告回答票)

<令和4(2022)年度【上半期】>

(3) 行政の効率化

							事業の方向性			
職員提案・業務改善推進事業(行政総務課)							重点	—	財政健全化	—
目的・目標		行政運営の効率化及び市民サービスが向上するとともに、職員の意識改革及び組織の活性化が図られています。								
事業の概要		広く職員に市政全般に関する提案及び事務事業等に関する業務改善の実施を奨励するため、職員提案制度及び業務改善制度を推進し、優秀な職員提案及び業務改善について褒賞を行います。								
活動							令和4(2022)年度上半期の取組状況等			
活動内容			令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	職員提案・業務改善報告は、7月1日から募集を開始しました。8月19日に募集を締め切った「職員提案(事務提案)」では、41件(前年比+13)の応募がありました。 制度の改善では、「業務改善報告」の報告様式を改訂して、BPR等の実施状況を把握することとしました。			
職員提案、業務改善の実施		予定	提案募集・審査	提案募集・審査	提案募集・審査	提案募集・審査				
		実績	概ね順調	済	概ね順調	済				
制度の改善		予定	検討・改善	検討・改善	検討・改善	検討・改善				
		実績	概ね順調	済	概ね順調	済				
成果							課題と対応策			
目標年度	達成すべき事項		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)				
令和2~5年度 (2020~2023年度)	業務の見直し、改善により、行政の効率化や市民サービスの向上を図ります。	実績	納税課の業務改善では、市税等の納付に「PayPay」及び「LINEPay」を導入し、いつでも、どこからでも納付ができるようにし、市民の利便性の向上を図りました。	こども家庭課の業務改善では、「児童手当の申請」や「小児医療証の再交付」等に電子申請を導入し、来庁する必要がなく、待ち時間も少ないなど、市民の利便性の向上を図りました。						
令和2~5年度 (2020~2023年度)	改善内容の共有化を図るとともに、全庁で業務改善や新たなことへ挑戦する雰囲気を醸成し、250件以上の業務改善報告を実施します。	実績	発表会は、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、部長職以上を対象とし、後日上映会を開催することで、改善内容の共有を図りました。また、業務改善報告は、257件ありました。	発表会は、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、表彰式のみを開催し、資料は庁内に公開することで、改善内容の共有を図りました。また、業務改善報告は、335件ありました。						
財政健全化効果額										
取組年度			令和2年度(2020年度)	令和3年度(2021年度)	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)				
効果額(千円)		実績								
主な取組内容										

平塚市行財政改革計画(2020-2023) 実施計画事業の進捗状況(報告回答票)

<令和4(2022)年度【上半期】>

(3) 行政の効率化

							事業の方向性
組織の見直し事業(行政総務課)							重点
							財政健全化
							—
目的・目標	効率的に事務を執行していくための体制が整備されるとともに、組織の分かりやすさが確保されています。						
事業の概要	多様化する行政需要に対応していくとともに、限られた財源と人材を効率的に活用できるように組織を見直し、必要に応じて組織の改編を実施します。						
活動						令和4(2022)年度上半期の取組状況等	
活動内容		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和5(2023)年4月期に向け、喫緊の行政課題等に対応する体制を構築するため、関係課と協議するなど、組織の見直しについて検討しました。	
効率的な組織へ改編	予定	調査・検討・改編		調査・検討・改編			
	実績	概ね順調	済	概ね順調	済		
成果						課題と対応策	
目標年度	達成すべき事項		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	
令和2~5年度 (2020~2023年度)	多様化する行政需要に対応し、効率的に事務を執行でき、かつ市民の利便性に配慮した組織へ改編します。	実績	組織の改編では、喫緊の課題に対応し、また、効果的・効率的な組織体制とするため、担当を新設しました。	組織の改編では、喫緊の課題に対応し、また、効果的・効率的な組織体制とするため、課や担当の新設等を行いました。			
財政健全化効果額							
取組年度		令和2年度(2020年度)	令和3年度(2021年度)	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)		
効果額(千円)	実績						
主な取組内容							

平塚市行財政改革計画(2020-2023) 実施計画事業の進捗状況(報告回答票)

<令和4(2022)年度【上半期】>

(3) 行政の効率化

職員給与費適正化事業(職員課)							重点	—	事業の方向性	財政健全化	○
目的・目標	職員給与費の適正な水準が確保されています。										
事業の概要	国や他団体の給与水準を参考に、職員給与費を検証します。										
活動							令和4(2022)年度上半期の取組状況等				
活動内容		令和2年度(2020年度)		令和3年度(2021年度)		令和4年度(2022年度)		令和5年度(2023年度)		令和4(2022)年人事院勧告を受け、月例給及び勤勉手当の支給月数の引き上げに向けた手続を進めます。	
社会経済情勢や国、他団体との均衡を踏まえた給与等の見直しの取組	予定	見直しの取組		見直しの取組		見直しの取組		見直しの取組			
	実績	概ね順調	済	概ね順調	済	概ね順調					
成果							課題と対応策				
目標年度	達成すべき事項		令和2年度(2020年度)		令和3年度(2021年度)		令和4年度(2022年度)		令和5年度(2023年度)		
令和2~5年度(2020~2023年度)	職員給与費の適正化を図ります。	実績	特別職の給与減額(6月~3月)及び令和2(2020)年人事院勧告に基づく、期末手当の支給月数の引下げ(0.05月)を実施しました。		特別職の給与減額及び令和3(2021)年人事院勧告に基づく、期末手当の支給月数の引下げ(0.15月)を実施しました。						
財政健全化効果額											
取組年度			令和2年度(2020年度)		令和3年度(2021年度)		令和4年度(2022年度)		令和5年度(2023年度)		
効果額(千円)		実績	8,777		4,406						
主な取組内容			特別職の給与減額		特別職の給与減額						

平塚市行財政改革計画(2020-2023) 実施計画事業の進捗状況(報告回答票)

<令和4(2022)年度【上半期】>

(3) 行政の効率化

定員適正化事業(職員課)							重点	—	事業の方向性	財政健全化	—
目的・目標	事務事業の内容や業務量に応じ、職員が効率的・効果的に配置されています。										
事業の概要	各課の人員に対する要望を把握し、様々な雇用形態の職員を適正に配置します。										
活動							令和4(2022)年度上半期の取組状況等				
活動内容		令和2年度(2020年度)		令和3年度(2021年度)		令和4年度(2022年度)		令和5年度(2023年度)		<p>10月期の人事異動では、各職場からの要望をヒアリングで把握し、育児休業や病気休職等により減員が生じた所属に職員を補充するとともに、市民生活を守り支えつつ「ウィズコロナ」に対応した業務体制の確保に向け適正な人員配置をしました。</p> <p>今後は、4月期の人事異動に向けたヒアリングを実施するとともに、任期付職員制度、庁内公募、昇格試験等の各種人事制度を活用し、適正に職員を配置します。</p>	
各課の人員に対する要望の把握	予定	ヒアリングの実施		ヒアリングの実施		ヒアリングの実施		ヒアリングの実施			
	実績	概ね順調	済	概ね順調	済	概ね順調					
部長提案による庁内公募など各種人事制度を活用した職員の適正配置	予定	人事制度による配置		人事制度による配置		人事制度による配置		人事制度による配置			
	実績	概ね順調	済	概ね順調	済	概ね順調					
成果							課題と対応策				
目標年度	達成すべき事項		令和2年度(2020年度)		令和3年度(2021年度)		令和4年度(2022年度)		令和5年度(2023年度)		
令和2~5年度(2020~2023年度)	各職場の要望等に応じて職員を適正に配置します。	実績	庁内公募職員3人、任期付職員11人を配置するなど、各職場の要請に応じて職員を適正に配置しました。		庁内公募職員6人、任期付職員1人を配置するなど、各職場の要請を考慮した上で職員を配置しました。						
財政健全化効果額											
取組年度			令和2年度(2020年度)			令和3年度(2021年度)			令和4年度(2022年度)		令和5年度(2023年度)
効果額(千円)		実績									
主な取組内容											

平塚市行財政改革計画(2020-2023) 実施計画事業の進捗状況(報告回答票)

<令和4(2022)年度【上半期】>

(3) 行政の効率化

							事業の方向性	
BPR(業務の見直し)推進事業(企画政策課、デジタル推進課、職員課、関係課)							重点	財政健全化
目的・目標							—	—
職員がこれまでの慣行や思考に捉われない業務の在り方を意識するとともに、BPR(業務の見直し)により、効率的・効果的な業務が実施されています。								
事業の概要								
BPR(業務の見直し)の促進、支援、研修を実施することで、更なる業務の見直しにつなげます。								
活動							令和4(2022)年度上半期の取組状況等	
活動内容		令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)	令和6年度(2024年度)	令和7年度(2025年度)			
促進、支援の実施	予定	取組の実施				上半期は、BPRを推進するため、各課のデジタル化の推進を担うデジタル推進員への説明会や部課長を対象とした管理者セミナーの開催、庁内啓発紙の発行、ICTツールの試行などにより、機運の醸成を図りました。 BPRの実践方法について検討を進めた結果、下半期は、全庁で業務量調査を実施し、業務の見える化を行います。 また、人事評価の課の組織目標に、全課共通の重点目標項目として「業務の見直し」を加え、各課の自主的な業務改善を促進させる仕組みを構築しました。		
	実績	概ね順調						
研修の実施	予定	研修内容の検討						
	実績	概ね順調						
成果							課題と対応策	
目標年度	達成すべき事項		令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)	令和6年度(2024年度)	令和7年度(2025年度)		
令和4~5年度(2022~2023年度)	複数の部署が関わる専門的業務などについて業務プロセスを見直し、デジタル技術の活用などにより情報共有を迅速化し、効率的・効果的な業務の実施や市民サービスの向上につなげます。	実績						
令和5年度(2023年度)	研修を受講した職員のうち、BPR(業務の見直し)の必要性を理解した職員の割合を95%以上とします。	実績						
令和5年度(2023年度)	令和5(2023)年度は、令和4(2022)年度のBPR(業務の見直し)の実施件数を上回るものとします。	実績						
財政健全化効果額								
取組年度			令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)	令和6年度(2024年度)	令和7年度(2025年度)		
	効果額(千円)	実績						
	主な取組内容							

平塚市行財政改革計画(2020-2023) 実施計画事業の進捗状況(報告回答票)

<令和4(2022)年度【上半期】>

(4) 収入確保策の推進

債権徴収の推進事業(企画政策課、納税課、関係課)		重点	○	事業の方向性	○
目的・目標	自主財源の確保及び負担の公平性を維持するため、市税等債権徴収の推進が図られています。				
事業の概要	市税等債権の収納率の向上を図るために、債権を所管する各課における徴収の取組を強化するとともに、効率的・効果的な債権徴収の推進について検討します。				
活動					令和4(2022)年度上半期の取組状況等
活動内容		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
徴収ノウハウの習得に向けた研修実施	予定	課題抽出・テーマ 選定・研修実施	課題抽出・テーマ 選定・研修実施	課題抽出・テーマ 選定・研修実施	課題抽出・テーマ 選定・研修実施
	実績	概ね順調 済	概ね順調 済	概ね順調	
平塚市債権管理指針の改訂	予定	検討・策定	指針の運用		
	実績	概ね順調 済	概ね順調 概ね順調	概ね順調	
収納方法拡大の検討	予定	調査・検討	調査・検討	調査・検討	調査・検討
	実績	概ね順調 済	概ね順調 済	概ね順調	
強制徴収公債権(市税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、保育所保育費負担金、介護保険料等)管理担当課における収納率向上に向けた取組	予定	督促や催告の強化、その他の取組の検討、実施	督促や催告の強化、その他の取組の検討、実施	督促や催告の強化、その他の取組の検討、実施	督促や催告の強化、その他の取組の検討、実施
	実績	概ね順調 済	概ね順調 済	概ね順調	
非強制徴収公債権(生活保護費返還金)管理担当課における収納率向上に向けた取組	予定	督促や催告の強化、その他の取組の検討、実施	督促や催告の強化、その他の取組の検討、実施	督促や催告の強化、その他の取組の検討、実施	督促や催告の強化、その他の取組の検討、実施
	実績	概ね順調 済	概ね順調 済	概ね順調	
私債権(住宅使用料等)管理担当課における収納率向上に向けた取組	予定	督促や催告の強化、その他の取組の検討、実施	督促や催告の強化、その他の取組の検討、実施	督促や催告の強化、その他の取組の検討、実施	督促や催告の強化、その他の取組の検討、実施
	実績	概ね順調 済	概ね順調 済	概ね順調	

徴収ノウハウの習得に向けた研修では、各債権管理担当課が抱えている課題を調査し、実施に向けた準備を進めました。
 平塚市債権管理指針に基づく未収金増加の未然防止や長期滞納者への対策では、各債権の令和3(2021)年度の取組結果と収納率を調査し、情報を共有しました。また、各債権管理担当課では、調査結果を踏まえ、令和4(2022)年度の取組内容と成果目標を設定し、収納率の向上に向け、着実に取組を進めました。
 収納方法の拡大に向けては、市税や国民健康保険税等で、スマートフォン決済アプリ「auPAY」を利用したキャッシュレス決済による納付を5月に追加し、利便性の向上を図りました。
 収納率の向上及び事務の効率化に向けては、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料及び介護保険料で、インターネットを利用して口座振替の申込手続きができる「Web口座振替受付サービス」について、10月からの導入に向けて準備を進めました。また、令和3(2021)年度に導入した預貯金照会業務のデジタル化サービス「pipitLINQ」は、6月に市税及び介護保険料にも導入し、滞納者の財産調査に係る調査期間や事務処理時間の短縮などによる事務の効率化を図りました。病院使用料では、8月から債権回収業務の弁護士法人への委託を開始し、未収金削減の取組を強化しました。

成果							課題と対応策
目標年度	達成すべき事項		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	
令和2年度 (2020年度)	平塚市債権管理指針を改訂し、令和3(2021)年度以降は新たな指針に基づき庁内統一的に運用します。	実績	平塚市債権管理指針を改訂しました。				
令和2～5年度 (2020～2023年度)	市民サービスの向上と費用対効果を検証した上で新たな収納方法を導入します。	実績	スマートフォン決済アプリやペイジー収納サービスによる納付を開始しました	スマートフォン決済アプリ「FamiPay」による納付を開始しました。			
令和2～5年度 (2020～2023年度)	徴収強化に努め、各債権で設定した目標収納率を達成します。 (現年、滞納繰越分合計)						
	市税						
	前年度比+0.05ポイント	実績	+0.47ポイント(達成)	+0.40ポイント(達成)			
	国民健康保険税						
	前年度比+0.2ポイント	実績	+2.83ポイント(達成)	+2.68ポイント(達成)			
	後期高齢者医療保険料						
	前年度比+0.01ポイント	実績	+0.35ポイント(達成)	+0.36ポイント(達成)			
	保育所保育費負担金						
	前年度比+0.1ポイント	実績	-2.45ポイント(未達成)	+2.10ポイント(達成)			
	介護保険料						
前年度比+0.05ポイント	実績	+0.40ポイント(達成)	+0.40ポイント(達成)				
生活保護費返還金							
前年度比+0.05ポイント	実績	-1.92ポイント(未達成)	+3.45ポイント(達成)				
住宅使用料等							
前年度比+0.05ポイント	実績	+0.16ポイント(達成)	+0.24ポイント(達成)				
財政健全化効果額							
取組年度			令和2年度(2020年度)	令和3年度(2021年度)	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)	
効果額(千円)			456,350	429,034			
主な取組内容		実績	市税、国民健康保険税等の収納率向上	市税、国民健康保険税等の収納率向上			

平塚市行財政改革計画(2020-2023) 実施計画事業の進捗状況(報告回答票)

<令和4(2022)年度【上半期】>

(4) 収入確保策の推進

有料広告推進事業(資産経営課、関係課)							重点	—	事業の方向性	財政健全化	○
目的・目標	広告事業による市の自主財源の確保が推進されています。										
事業の概要	広告事業の推進を図るとともに、活用方法、効率的な実施手法を検討します。										
活動								令和4(2022)年度上半期の取組状況等			
活動内容		令和2年度(2020年度)		令和3年度(2021年度)		令和4年度(2022年度)		令和5年度(2023年度)		広告の募集では、関係課に実績を確認するとともに、応募時期や広告料など募集要項等について協議しました。 また、新たな広告の導入に向けては、4媒体で関係課と検討を進め、現在36媒体での募集に向けて取り組んでいます。	
広告募集の推進	予定	募集媒体拡大		募集媒体拡大		募集媒体拡大		募集媒体拡大			
	実績	概ね順調	済	概ね順調	済	概ね順調					
	予定	募集		募集		募集		募集			
	実績	概ね順調	済	概ね順調	済	概ね順調					
成果								課題と対応策			
目標年度	達成すべき事項		令和2年度(2020年度)	令和3年度(2021年度)	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)					
令和5年度(2023年度)	令和5(2023)年度には32媒体で広告募集を実施します。(平成30(2018)年度実績:29媒体で募集)	実績	14課27媒体で広告を募集し、13課22媒体で広告を掲載しました。	14課29媒体で広告を募集し、13課23媒体で広告を掲載しました。							
財政健全化効果額											
取組年度			令和2年度(2020年度)	令和3年度(2021年度)	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)					
効果額(千円)		実績	30,561	31,891							
主な取組内容			17媒体で広告掲載、5媒体で物品提供	23媒体で広告掲載(19媒体で広告収入、4媒体で物品提供)							

平塚市行財政改革計画(2020-2023) 実施計画事業の進捗状況(報告回答票)

<令和4(2022)年度【上半期】>

(4)収入確保策の推進

		事業の方向性			
ネーミングライツ導入等事業(資産経営課、関係課)		重点	○		
目的・目標	市民サービスの向上及び地域の活性化が図られているとともに、自主財源の確保が推進されています。				
事業の概要	新たな施設へのネーミングライツ制度の導入及び既に導入した施設への継続的な導入を推進します。				
活動		令和4(2022)年度上半期の取組状況等			
活動内容		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
提案型ネーミングライツ制度の実施	予定	見直し・実施			
	実績	概ね順調	済	概ね順調	済
ネーミングライツ制度を導入した施設及びパートナー企業のPR	予定	検討・実施			
	実績	概ね順調	済	概ね順調	済
<p>提案型ネーミングライツでは、引き続きパートナー企業を募集しました。 特定施設募集型ネーミングライツでは、総合公園に整備を進めるインクルーシブ遊具を備えた「みんなの広場」でパートナー企業を新規募集し、選考を行いました。 また、令和5(2023)年3月に契約が終了するひらつか サン・ライフアリーナ、トッケイセキュリティ平塚総合体育館、湘南バルマーレひらつかビーチパーク by shonanzoenの3施設については、契約更新に向けて交渉を進めました。 ネーミングライツ導入施設の各パートナー企業については、市ウェブで紹介し、PRをしています。</p>					
成果		課題と対応策			
目標年度	達成すべき事項	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
令和5年度 (2023年度)	令和元(2019)年度末時点の導入施設(参考:平成30(2018)年度実績10施設1路線)のネーミングライツを継続するとともに、対象施設や制度の見直し等を検討し、令和5(2023)年度までに新たに1件以上の施設で導入します。	実績	実績		
令和2~5年度 (2020~2023年度)	パートナー企業と連携し、ネーミングライツ導入施設や企業のPRにつながる活動を検討・実施します。	実績	実績		
<p>令和2年度: 新規契約や更新契約したパートナー企業と合同の記者会見の実施、ネーミングライツ展の開催、市ウェブへの掲載により、周知を図りました。</p> <p>令和3年度: 更新契約したパートナー企業を広報ひらつかに掲載したほか、ネーミングライツ展の開催や市ホームページへの掲載により、周知を図りました。</p>					
財政健全化効果額		令和2年度(2020年度)	令和3年度(2021年度)	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)
取組年度					
効果額(千円)	実績	25,620	49,030		
主な取組内容		『レモンガススタジアム平塚』(平塚競技場)など計11件	『レモンガススタジアム平塚』(平塚競技場)など計13件		

平塚市行財政改革計画(2020-2023) 実施計画事業の進捗状況(報告回答票)

<令和4(2022)年度【上半期】>

(4) 収入確保策の推進

							事業の方向性				
寄附金活用事業(財政課、企画政策課、関係課)							重点	—	財政健全化	○	
目的・目標	寄附を通じた市政参加への関心が高まっています。また、自主財源の確保が推進されています。										
事業の概要	ふるさと寄附金(納税)やクラウドファンディングなどの仕組みを活用し、自主財源の確保を推進します。										
活動							令和4(2022)年度上半期の取組状況等				
活動内容		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)		クラウドファンディングの取組として、総合公園整備(インクルーシブ遊具設置)、七夕まつり、花火大会の3事業について募集を行い、合計で1,963,600円の寄附がありました。 ふるさと寄附金事業では、市外へ「平塚市の魅力」を発信できるように、魅力ある返礼品として、人気店のスイーツ、ルアーやゴルフクラブといったスポーツ関連製品など55品を追加しました。				
クラウドファンディングに関する基本的な考え方に基づく各課での取組	予定	検討・調整・実施									
	実績	休止	休止	休止	休止	概ね順調					
魅力ある返礼品の発掘	予定	検討・調整・実施	検討・調整・実施	検討・調整・実施	検討・調整・実施						
	実績	概ね順調	済	概ね順調	済	概ね順調					
成果							課題と対応策				
目標年度	達成すべき事項		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)					
令和2~5年度 (2020~2023年度)	クラウドファンディングを令和5(2023)年度までに4件以上活用します。	実績	令和2(2020)年度に実施予定であったクラウドファンディング2件(七夕まつり・花火大会)は、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業が中止となったため、実施を取り止めました。	令和3(2021)年度に実施予定であったクラウドファンディング2件(七夕まつり・花火大会)は、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業が中止となったため、実施を取り止めました。							
令和2~5年度 (2020~2023年度)	新たな返礼品を5件以上追加します。	実績	新たな返礼品を43品登録しました。	新たな返礼品を79品登録しました。							
財政健全化効果額											
取組年度			令和2年度(2020年度)	令和3年度(2021年度)	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)					
効果額(千円)			41,122	67,551							
主な取組内容	実績		ふるさと寄附金	ふるさと寄附金							

平塚市行財政改革計画(2020-2023) 実施計画事業の進捗状況(報告回答票)

<令和4(2022)年度【上半期】>

(4) 収入確保策の推進

受益者負担の適正化推進事業(財政課、関係課)							重点	—	事業の方向性	財政健全化	○			
目的・目標	使用料や手数料、減免規定を見直し、適切な受益者負担額を設定しています。													
事業の概要	適切な受益者負担額の設定に向けて、使用料や手数料、減免規定の見直しを進めます。													
活動							令和4(2022)年度上半期の取組状況等							
活動内容		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)		サービスの提供に係る費用については、公費と利用者の負担割合を定めており、利用者が負担する費用を使用料に適切に反映する必要があります。 上半期は、全庁的な受益者負担の見直しに向け、各種行政サービスや公共施設等に係るコストの照会を行いました。 また、一般廃棄物の処理手数料等に係る一部の減免規定について、改正規則を4月1日に施行しました。引き続き、使用料、手数料の見直しと合わせて、受益者負担の適正化を図るための取組を進めます。							
使用料、手数料の見直し(平塚市聖苑使用料ほか)	予定	検討・調整・実施		検討・調整・実施		検討・調整・実施						検討・調整・実施		
	実績	概ね順調	済	概ね順調	済	概ね順調								
減免規定の見直し(公共下水道使用料、農業集落排水使用料ほか)	予定	検討・調整・実施		検討・調整・実施		検討・調整・実施						検討・調整・実施		
	実績	概ね順調	済	概ね順調	済	概ね順調								
成果							課題と対応策							
目標年度	達成すべき事項		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)								
令和2~5年度 (2020~2023年度)	見直しにより適切な使用料や手数料を設定します。	実績	住居表示台帳の写しの交付・閲覧に係る手数料を新たに設定しました。	現行の「使用料、手数料の算定基準」の課題を検討し、他市の取組状況を研究しました。										
令和2~5年度 (2020~2023年度)	見直しにより適切な減免規定を設定します。	実績	公共下水道使用料・農業集落排水使用料に係る一部減免規定(生活保護)を廃止しました。 減免規定の見直しに向け、現況調査を実施しました。	一般廃棄物の処理手数料等に係る一部減免規定(生活保護)を廃止しました。 減免規定の見直しに向け、現況調査の結果を分析し、今後の取組を検討しました。										
財政健全化効果額														
取組年度			令和2年度(2020年度)	令和3年度(2021年度)	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)								
効果額(千円)			11,198	8,629										
主な取組内容		実績	住居表示台帳の新規交付閲覧に係る手数料、公共下水道・農業集落排水生保減免額(8か月分)	公共下水道・農業集落排水生保減免の廃止(4か月分)										

平塚市行財政改革計画(2020-2023) 実施計画事業の進捗状況(報告回答票)

<令和4(2022)年度【上半期】>

(5)身近で利用しやすい行政サービスの推進

職員研修事業(職員課)							重点	事業の方向性
目的・目標							—	財政健全化
職員研修事業(職員課)							—	—
事業の概要								
職員研修事業(職員課)								
活動							令和4(2022)年度上半期の取組状況等	
活動内容		令和2年度(2020年度)	令和3年度(2021年度)	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)	職員研修方針に基づき令和4(2022)年度は、①働き方改革の推進、②コンプライアンス意識の向上、③新しい生活様式に対応した効果的な研修を重点的に実施しています。 必要な研修は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況を注視しつつ、引き続き、実施します。 なお、実施した研修については、研修受講報告により評価を把握しました。		
職員の能力向上のため研修内容を精査し、より充実させる取組	予定	研修内容の充実	研修内容の充実	研修内容の充実	研修内容の充実			
	実績	概ね順調 済	概ね順調 済	概ね順調				
職員の研修に対する評価の把握	予定	研修評価の把握	研修評価の把握	研修評価の把握	研修評価の把握			
	実績	概ね順調 済	概ね順調 済	概ね順調				
成果							課題と対応策	
目標年度	達成すべき事項	令和2年度(2020年度)	令和3年度(2021年度)	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)			
令和2~5年度(2020~2023年度)	研修が能力向上につながると評価した受講者の割合を95%以上とします。	実績	満足度は95.4%となり、前年度と比較して1.5ポイント上回りました。	満足度は96.4%となり、前年度と比較して1.0ポイント上回りました。				
財政健全化効果額								
取組年度		令和2年度(2020年度)	令和3年度(2021年度)	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)			
効果額(千円)								
主な取組内容	実績							

平塚市行財政改革計画(2020-2023) 実施計画事業の進捗状況(報告回答票)

<令和4(2022)年度【上半期】>

(5)身近で利用しやすい行政サービスの推進

							事業の方向性
マイナンバーカード普及促進事業(マイナンバー推進課、デジタル推進課、関係課)							重点 ○ 財政健全化 -
目的・目標	ほとんどの市民がマイナンバーカードを保有し、利便性が向上しています。						
事業の概要	マイナンバーカードの取得促進に向けた取組を進めるとともに、着実に交付します。また、マイナンバーカードの活用に向けた検討を進めます。						
活動							令和4(2022)年度上半期の取組状況等
活動内容		令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)		<p>マイナンバーカードの取得促進に向け、出張申請支援を地区公民館13回、大型商業施設5回、企業1回実施するとともに、新たな取組として中央図書館4回及び企業合同就職面接会2回の合計25回実施し、1,543人の申請を支援しました。 ※9月25日現在 申請率63.5%、交付率52.4%</p> <p>利活用については、昨年度導入のマイナンバーカードを利用した申請書自動作成システムの庁内展開に向け、9月補正で予算を措置しました。現在、マイナンバーカードを利用した申請書自動作成システムの導入窓口について、1課2窓口(9月末時点)から年度末までに8課12窓口に拡大するため、システム開発を進めています。</p>
マイナンバーカード取得促進に向けた取組	予定	取得促進					
	実績	概ね順調	済	概ね順調			
マイナンバーカードの活用に向けた検討	予定	調査・検討					
	実績	概ね順調	概ね順調	概ね順調			
成果							課題と対応策
目標年度	達成すべき事項	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)		
令和3~5年度 (2021~2023年度)	各年度、出張申請などマイナンバーカードの取得促進策を12回以上実施します。	実績	出張申請支援を15回実施しました。 また、企業に対する取得支援を2回実施しました。				
令和5年度 (2023年度)	市民サービスの向上を図るため、マイナンバーカード(電子証明書やマイナポータルなど)を活用した仕組みを導入します。	実績	カードの利活用調査を実施し、状況把握を行いました。カード内の情報から申請書を自動作成するシステムを導入しました。				
財政健全化効果額							
取組年度		令和3年度(2021年度)	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)	令和6年度(2024年度)		
効果額(千円)	実績	/					
主な取組内容		/					

平塚市行財政改革計画(2020-2023) 実施計画事業の進捗状況(報告回答票)

<令和4(2022)年度【上半期】>

(5)身近で利用しやすい行政サービスの推進

		重点	事業の方向性
電子契約検証事業(契約検査課、デジタル推進課、関係課)		—	財政健全化
目的・目標	契約のデジタル化を推進し、契約に係る事務の効率化、事業者等の利便性の向上につなげます。		
事業の概要	電子契約の実証実験を行い、効果、課題を検証します。		
活動		令和4(2022)年度上半期の取組状況等	
活動内容		令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)
電子契約の検証	予定		
	実績	概ね順調	
		電子契約システムの実証実験に向けて情報収集し、課題を整理するため、システム事業者との調整を進めました。今後は、令和4(2022)年度中の実施に向けて、準備を進めます。	
成果		課題と対応策	
目標年度	達成すべき事項	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)
令和5年度(2023年度)	令和5年度(2023年度)に、電子契約の導入についての方向性を決定します。	実績	
財政健全化効果額		令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)
取組年度		令和6年度(2024年度)	令和7年度(2025年度)
効果額(千円)	実績		
主な取組内容			

平塚市行財政改革計画(2020-2023) 実施計画事業の進捗状況(報告回答票)

<令和4(2022)年度【上半期】>

(5)身近で利用しやすい行政サービスの推進

窓口サービス改革事業(デジタル推進課、企画政策課、市民課、関係課)		重点	○	事業の方向性	財政健全化	-
目的・目標	各窓口において、デジタル社会に適応した市民目線による行政サービスが提供されています。					
事業の概要	「行かない」「書かない」「待たない」窓口を目指し、窓口サービスのデジタル化を推進します。					
活動						令和4(2022)年度上半期の取組状況等
活動内容		令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	
行政手続オンライン化の取組	予定	手続の拡充				行政手続オンライン化の取組では、市民に向けた各種アンケートなど36種類の手続をオンライン化しました。 ご遺族サポートコーナーの設置では、予約システム及び情報共有システムの構築を進め、9月15日にサービスを開始し、死亡に伴う手続における個々の状況に応じた案内や申請書作成の補助などにより、ご遺族の負担軽減を図りました。 キャッシュレス決済の拡充では、次の4件箇所に対応を開始し、利便性の向上を図りました。 ①市庁舎本館固定資産税課窓口(証明発行手数料) ②環境保全課窓口(狂犬病予防法関する手数料) ③小動物焼却場の窓口(処理手数料) ④平塚新港駐車場(駐車利用料) ※利用できるキャッシュレス決済は、①～③は電子マネー、二次元コード、クレジットカード、④は電子マネーです。 また、下半期は、粗大ごみ破碎処理場(処理手数料)でキャッシュレス対応を開始する予定です。 手続ナビゲーション及び申請書支援システムでは、システム選定と構築事業者を決定し、令和4(2022)年度中のサービス開始に向けて関係課とシステム構築の作業を進めました。
	実績	概ね順調				
ご遺族サポートコーナーの設置	予定	設置	改善			
	実績	概ね順調				
行政サービスのキャッシュレス決済の拡充	予定	拡充の検討				
	実績	概ね順調				
手続ナビゲーションの導入	予定	導入				
	実績	概ね順調				
申請書支援システムの導入に向けた取組	予定	導入		拡充の検討		
	実績	概ね順調				

成果							課題と対応策
目標年度	達成すべき事項		令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	
令和4～5年度 (2022～2023 年度)	各年度10種類以上の申請・届出 などをオンライン化します。	実績					
令和4年度 (2022年度)	ご遺族サポートコーナーを設置 し、利用者の満足度を高めます。	実績					
令和5年度 (2023年度)	令和5年度(2023年度)までに キャッシュレスに対応した窓口等 を4か所以上拡充します。	実績					
令和4年度 (2022年度)	手続ナビゲーションの導入によ り、窓口における手続きを円滑に し、来庁者の負担を軽減します。	実績					
令和5年度 (2023年度)	申請書支援システムの導入によ り、市民等の申請書等の作成に係 る負担を軽減します。	実績					
財政健全化効果額							
取組年度			令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)	令和6年度(2024年度)	令和7年度(2025年度)	
効果額(千円)							
主な取組内容	実績						

平塚市行財政改革計画(2020-2023) 実施計画事業の進捗状況(報告回答票)

<令和4(2022)年度【上半期】>

(6)ICTの活用推進

							事業の方向性			
庁内事務用タブレット端末活用事業(デジタル推進課、関係課)							重点	—	財政健全化	○
目的・目標	タブレット端末を活用することで事務の効率化が図られています。									
事業の概要	庁内事務用端末をノートパソコンからタブレット端末に更新し、活用することでペーパーレス会議を実現します。また、更なる事務の効率化に向けた活用策を検討します。									
活動							令和4(2022)年度上半期の取組状況等			
活動内容		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)		テレワーク端末の利用状況を踏まえて、各課への端末配備の割り振りを見直しました。また7月下旬から8月下旬に「ひらつかテレワーク・デイズ」として強化月間を設け、利用の推進を図り、平均利用回数のおよそ2倍の利用がありました。今後は、11月に実施される国のテレワーク月間に合わせて強化月間を設け、実施を呼びかけるなどしてテレワークの定着に向けて取り組みます。			
庁内事務用端末の配備	予定	一部配備の結果を踏まえた見直し					全庁配備			
	実績	概ね順調	概ね順調							
ペーパーレス会議の実施	予定	試行		ペーパーレス会議の実施						
	実績	概ね順調	概ね順調	概ね順調	済					
庁内事務用タブレット端末の携帯性やタッチパネル機能等を活かした活用方法を庁内に周知し展開するとともに新たな活用方法を検討します。	予定	周知・検討		周知・検討		周知・検討		周知・検討		
	実績	概ね順調	済	概ね順調	概ね順調	概ね順調				
成果							課題と対応策			
目標年度	達成すべき事項	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)					
令和3年度 (2021年度)	各種会議等でペーパーレス会議を実施することで、資料準備等の事務の効率化を図ります。(ペーパーレス会議を40回実施し、紙使用量を1会議当たり90%削減します。)	実績	ペーパーレス会議に係る啓発文書を、庁内に2回通知したほか、部長会議で周知を図りました。	ペーパーレス会議を672回開催し、紙使用量を92.1%削減しました。						
令和2～5年度 (2020～2023年度)	タブレット端末を有効活用し、事務を効率化します。	実績	タブレット端末の携帯性を生かしたテレワークを95台体制で実施しました。	テレワーク端末の配置換えや、テレワーク強化月間を設け普及、促進を図りました。						
財政健全化効果額										
取組年度		令和2年度(2020年度)	令和3年度(2021年度)	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)					
効果額(千円)		—	133							
主な取組内容	実績	—	ペーパーレス会議の実施による紙使用量の削減							

※「平塚市行財政改革計画(2020-2023)～追補版:令和4年度追加事業～」による活動のスケジュールの見直しを反映しています。

平塚市行財政改革計画(2020-2023) 実施計画事業の進捗状況(報告回答票)

<令和4(2022)年度【上半期】>

(6)ICTの活用推進

							事業の方向性			
効率的な情報システム調達事業(デジタル推進課、関係課)							重点	—	財政健全化	—
目的・目標	情報システムの調達における全庁的な考え方や手続きを定めることにより、更新時期の平準化やカスタマイズの抑制など、効率的なシステム調達が図られています。									
事業の概要	情報システム調達ガイドラインについて、調査・研究し、本市のガイドラインを策定します。									
活動							令和4(2022)年度上半期の取組状況等			
活動内容		令和2年度(2020年度)		令和3年度(2021年度)		令和4年度(2022年度)		令和5年度(2023年度)		情報システム調達ガイドラインについて、先進自治体の情報を収集するとともに、関係課と協議を行い、素案を作成しました。 今後は、ガイドラインの策定に向けた手続を進めます。
情報システム調達ガイドラインの策定	予定	調査・研究				策定				
	実績	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調				
成果							課題と対応策			
目標年度	達成すべき事項		令和2年度(2020年度)	令和3年度(2021年度)	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)				
令和4年度(2022年度)	情報システム調達ガイドラインを策定し、令和5(2023)年度から運用を開始します。	実績	庁内検討用の資料を作成しました。	ガイドライン案を作成しました。						
財政健全化効果額										
取組年度			令和2年度(2020年度)	令和3年度(2021年度)	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)				
効果額(千円)		実績								
主な取組内容										

平塚市行財政改革計画(2020-2023) 実施計画事業の進捗状況(報告回答票)

<令和4(2022)年度【上半期】>

(6)ICTの活用推進

							事業の方向性
財務会計システム電子決裁導入事業(財政課、関係課)							重点
							財政健全化
							—
目的・目標	財務会計システムに電子決裁を導入することで、事務の効率化が図られています。						
事業の概要	財務会計システムへの電子決裁の導入に向けた取組を進めます。						
活動						令和4(2022)年度上半期の取組状況等	
活動内容		令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)		
財務会計システムへの電子決裁導入	予定	検討・調整	テスト運用	本格稼働			
	実績	概ね順調	概ね順調	概ね順調			
						財務会計システムへの電子決裁の導入では、システム業者及び関係課と、対象業務の精査や決裁権者の設定等について調整を進めました。 テスト運用では、実際の財務会計システムとほぼ同じ環境で、決裁申請や承認処理などを行ったところ、大きな課題等はありませんでした。 今後は、下半期中の運用開始に向けて準備を進めます。	
成果						課題と対応策	
目標年度	達成すべき事項	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)		
令和4年度 (2022年度)	令和4(2022)年度中に財務会計システムに電子決裁を本格稼働します。	実績	テスト運用を開始しました。				
財政健全化効果額							
取組年度		令和3年度(2021年度)	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)	令和6年度(2024年度)		
効果額(千円)	実績						
主な取組内容							

平塚市行財政改革計画(2020-2023) 実施計画事業の進捗状況(報告回答票)

<令和4(2022)年度【上半期】>

(6)ICTの活用推進

		重点	事業の方向性	
コミュニケーションシステム導入事業(デジタル推進課)		重点	—	財政健全化
目的・目標		職員間のコミュニケーションが活性化し、業務の効率化が図られています。		
事業の概要		職員間におけるコミュニケーションツールを有するシステムを導入し、効果的な活用に取り組みます。		
活動				令和4(2022)年度上半期の取組状況等
活動内容		令和3年度(2021年度)	令和4年度(2022年度)	12月のコミュニケーションシステムの稼働に向けて事業者を選定し、構築を進めました。今後は、操作研修会の実施や、効果的な利用を紹介するマニュアルを配布するなど、職員間コミュニケーションの活性化や情報連携の強化・効率化を図れるよう取り組みます。
コミュニケーションシステムの調査・検討	予定			
	実績	概ね順調	概ね順調	
成果				課題と対応策
目標年度	達成すべき事項	令和3年度(2021年度)	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)
令和4年度(2022年度)	令和4(2022)年度にコミュニケーションシステムを導入し、運用を開始します。	実績	新たなシステムの機能要件や課題を整理しました。	
財政健全化効果額				
取組年度		令和3年度(2021年度)	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)
効果額(千円)	実績	/		
主な取組内容		/		

※「平塚市行財政改革計画(2020-2023)～追補版:令和4年度追加事業～」による活動のスケジュールの見直しを反映しています。

平塚市行財政改革計画(2020-2023) 実施計画事業の進捗状況(報告回答票)

<令和4(2022)年度【上半期】>

(6)ICTの活用推進

自治体情報システムの標準化・共通化事業(デジタル推進課、関係課)							重点	—	事業の方向性	財政健全化	○			
目的・目標	自治体情報システムの標準化・共通化に対応したシステムへの移行により、事務の効率化を図るとともに、手続の効率化に向けた仕組みの導入など、市民の利便性の向上につなげます。													
事業の概要	住民記録、税、福祉などの業務システムについて、国が示した仕様に基づき構築されたシステムに移行します。													
活動							令和4(2022)年度上半期の取組状況等							
活動内容		令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)		自治体情報システムの標準化・共通化に向けて、対象の20業務の主管課長による検討部会、担当者によるワーキンググループを設置しました。また、間接的に影響を受ける業務の抽出について全庁に周知しました。 今後は、移行計画の策定に向けた検討を進めるとともに、システムベンダの対応状況を定期的に調査します。							
自治体情報システムの標準化・共通化に向けた取組	予定	調査、検討、庁内調整				導入								
	実績	概ね順調												
成果							課題と対応策							
目標年度	達成すべき事項		令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)								
令和7年度 (2025年度)	対象の20業務において標準化・共通化システムを導入し、事務の効率化を図ります。	実績												
財政健全化効果額														
取組年度		令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)	令和6年度(2024年度)	令和7年度(2025年度)									
効果額(千円)														
主な取組内容	実績													